

（仮称）業平橋押上地区開発計画（新タワー計画）
H21年5月～H21年7月 工事工程のお知らせ

《タワー街区》

タワー街区は、現在タワー塔体の地上鉄骨が約30mの高さに達しております。タワー塔体の溶接作業も騒音対策を行ない時間延長しておりますが、引続き大きな音などご迷惑をかけないように行います。

また、5月8日の夜間より東武伊勢崎線側の仮設防護構台取り付け作業を行なっています。線路上空での作業のため、準備作業を21時から始め終電後～始発前までの深夜の限られた時間帯で取り付けます。予定では6月初旬には終了しますので、何卒ご理解を賜りますようお願い致します。

《西街区》

4月より開始した山留工事を6月末まで行い、引続き杭工事を行います。

《東街区》

5月下旬より鉄道計測機器設置及び山留工事を行います。また、6月中旬より地中障害除去を行ないます。

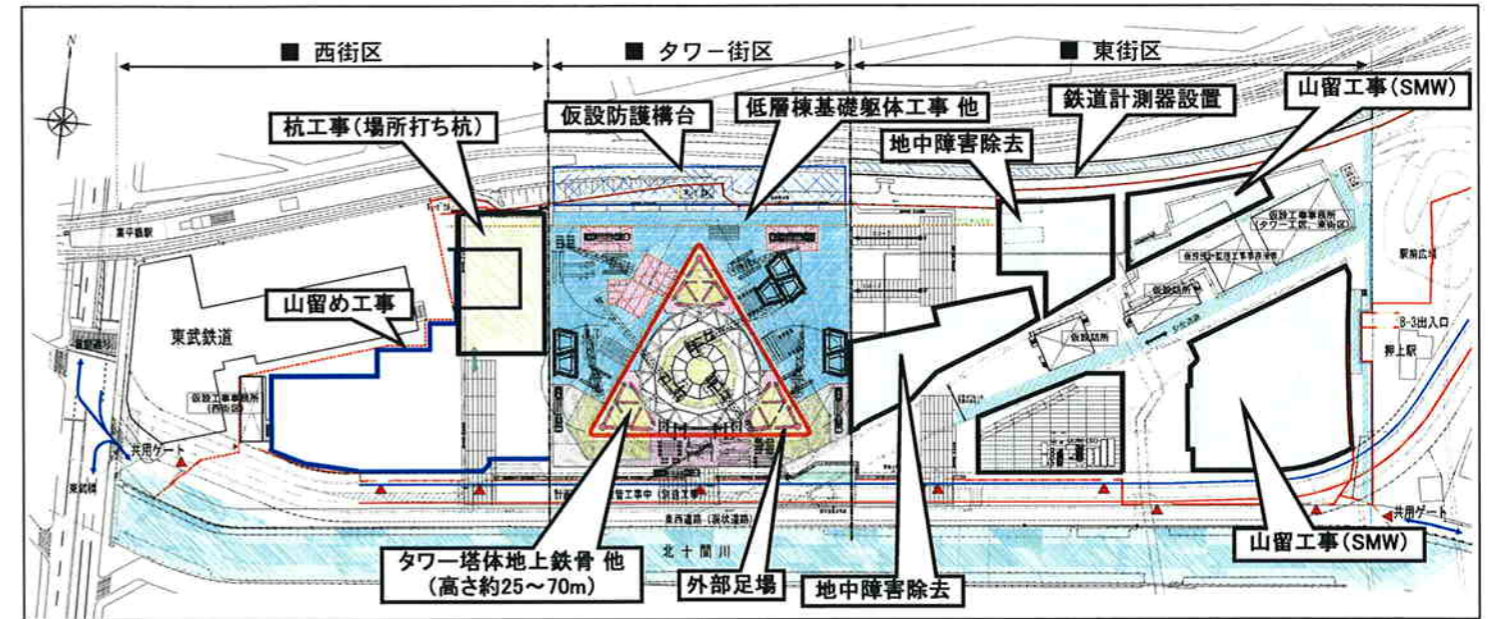
5月～7月工事工程

	H21年5月	6月	7月	備考
＜タワー街区＞	（逆打工法）基礎躯体工事及び、掘削／地上部2階～4階床躯体工事			大林組
①低層棟工事	東武伊勢崎線側仮設防護構台工事 ※終電後作業（20日程度）			
②タワー塔体工事	塔体鉄骨建方工事（高さ約25～70m）			
	内塔E Vシャフト他区画間仕切り（ALC版）取り付け			
	塔体基礎躯体工事			
＜西街区＞	山留工事（SMW）		杭工事（場所打ち杭）	大成建設・東武谷内田建設JV
＜東街区＞	鉄道計測機器設置		地中障害除去	大林組・株木建設・東武建設JV
	山留工事（SMW）			
平均車両台数（台/日）	約300台	約300台	約350台	

（本計画に関する全てのご相談窓口）
電話：03-5610-0605
月～土 8時～20時

（工事に関するご相談窓口）
電話：03-3829-6310
月～土及び祭日 8時～20時
（緊急の場合は、上記以外も連絡可能）

全体平面図



断面イメージ

【工事概要】

主要用途：電波塔、展示場、店舗、飲食店舗、ミュージアム、事務所、ホール、各種学校、地域冷暖房施設、駐車場
敷地面積：約 36,900㎡
建築面積：約 31,600㎡
延べ面積：約229,000㎡
階数：地上31階、地下3階
高さ：約471m（最高高さ約610m）
構造：鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
基礎工法：場所打ちコンクリート造（一部鉄骨鉄筋コンクリート造）

